

年齢 60歳代

性別 女性

診療科 病院内薬局

介入項目 処方量調整

事例詳細

改善要因

電子処方箋システムで得られる処方・調剤情報の活用
※ 直近の薬剤情報閲覧

経緯

▶情報提供元の取組

- ・ 当院では患者に対して、マイナ保険証での受付や過去の薬剤情報等の提供同意をいただくよう案内している。

▶探知

- ・ 当該患者について処方・調剤情報を確認したところ、2つの医療機関より同一期間に同一同量の処方（エチゾラム錠（1日3mg）/30日分）がされていることが確認された。

▶行動・結果

- ・ 状況を処方元の近隣医療機関の医師へ共有し、処方状況について確認・調整を実施。
- ・ 当該医師から患者へと適正な薬剤使用の説明・指導が行われた。
- ・ 以後、同剤処方は近隣医療機関で削除となり、適正使用に貢献できた。

電子処方箋システムから得られる直近の薬剤情報の活用、医療機関連携により、過剰投与の防止・投与量の最適化につながった。